

牧師室から（2020. 5. 3）

教会の扉を開けて外に出ると、鶯の鳴き声が聞こえる。長閑だ。そういえば、ひと昔も前に石巻にいた頃も教会の庭で聞こえていた。でも十年近く毎春のように聞こえていたが、ついに一度もその美しい姿を見せることはなかった。見ていたらまた別の感動があったかもしれない。ところが実は、その鳴き声は縄張りの警告であるらしい。そばで聞いている雄にとっては緊張感を生じさせるであろうが、人はほっこりした気持ちになる。メッセンジャーの真意が伝わり、その本来の効果があるのとは別に、あるものは思いがけないように感受するのだ。神様の造られた自然は不思議である。